

（一社）長野県資源循環保全協会会長 様

新型コロナウイルス感染症長野県対策本部  
本部長 阿 部 守 一

**新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく  
感染防止策の徹底等について（要請）**

日頃は、長野県の環境行政に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症対策に関する感染防止策等に格別の御高配を賜り、重ねて御礼申し上げます。

さて、本県では11月24日に開催した新型コロナウイルス感染症長野県対策本部会議において、12月1日以降の長野県新型コロナウイルス感染症対応方針を定め、法第24条第9項に基づき、業種別ガイドラインの周知を通じた感染防止策の徹底及びイベントの開催基準の遵守について引き続き要請すること等を決定しました。

つきましては、貴協会の会員に対し、下記について周知していただくようお願いします。

なお、国の動向及び今後の県内の感染の状況等によっては、要請等の内容を見直す場合がありますので、御承知おきください。

記

1 要請内容

(1) 業種別ガイドラインに沿った感染防止策の徹底

国の基本的対処方針では、今後の持続的な対策を見据え、業種ごとに策定されるガイドライン等を実践するなど、自主的な感染防止のための取組を進めることとされております。

なお、廃棄物に関して次の2つの団体からガイドラインが示されていますので御確認ください。

- ・一般財団法人 日本環境衛生センター  
<https://www.jesc.or.jp/library/tabid/373/Default.aspx>
- ・公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター  
<https://www.jwnet.or.jp/info/chousa/index.htm/>

(注) 両団体の共同作成ですので、いずれか一方の資料で御確認ください。

## (2) イベント開催基準の遵守等

イベントの開催に当たっては、引き続き開催基準を遵守いただくとともに、適切な感染防止策の徹底を図っていただくよう会員の皆さまに周知してください。

また、イベント主催者となる会員の皆様には、イベントを開催する前に参加者へ接触確認アプリのインストールを促すことや、感染拡大防止のため必要に応じて参加者名簿の作成などにより連絡先等を把握することについて周知してください。

さらに、全国的な人の移動を伴うイベント又は大規模なイベント（1,000人超）の開催を予定する場合には、引き続き、県に事前相談をするよう施設管理者又はイベント主催者となる会員の皆さまに周知してください。

12月1日以降イベント開催の目安（概要）			
○ 収容率要件と人数上限のいずれか小さい方を限度とする（両方の条件を満たす必要）。			
① 収容率要件については、			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染リスクの少ないイベント（クラシック音楽コンサート等）については100%以内</li> <li>・ その他大声での歓声・声援等が想定されるイベント（ロックコンサート、スポーツイベント等）については50%以内（ただし、異なるグループ（5名以内）間で座席を1席空ければ50%超も可能）</li> </ul>			
② 人数上限については、5,000人を超え、収容人数の50%までを可とする。			
イベントの類型	大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの （・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会等） ・ 飲食を伴うが発声がないもの（映画館等）	大声での歓声・声援等が想定されるもの （・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等）	① 収容人数 10,000人超 ⇒ 収容人数の50% ② 収容人数 10,000人以下 ⇒ 5,000人 （注）収容率と人数上限でいずれか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）。
	100%以内 （席がない場合は適切な間隔）	50%以内（※） （席がない場合は十分な間隔）	

※ただし、異なるグループ（5名以内）間で座席を1席空ければ50%超も可能

※なお、大規模イベント等の開催に係る県への事前相談については、長野県ホームページで公表していますので、最新の情報をご確認ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/corona-event.html>

## 2 協力を依頼する事項

### (1) 陽性者が多数発生している地域への訪問等にあたっての慎重な行動

直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数が5.0人を上回っている都道府県への訪問に当たっては、感染防止の3つの基本（身体的距離の確保、人混みの中でのマスク着用、手洗い・手指の消毒）など、基本的な感染防止策を徹底するほか、次のとおり慎重な行動をとっていただくよう会員や会員企業の従業員の皆さまに周知してください。

- ・ ガイドラインを遵守していない接待を伴う飲食店など、クラスターの発生する可能性のある場所への訪問を控える。
- ・ 当該地域から戻った後も自らの健康観察を行うとともに、行動歴について記録する。
- ・ 会食を行うに当たっては、感染防止対策が行われていない店舗、密な室内での大人数

の飲食、長時間におよぶ飲食、はしご酒を避け、会話をする時はマスクを着用する。

とりわけ、直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数が15.0人を上回っている（政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会提言におけるステージⅢ相当）都道府県への訪問に当たっては、上記の徹底に加え、次のとおり慎重な検討を行うことを会員や会員企業の従業員の皆様に周知してください。

- ・訪問そのものを慎重に検討した上で、感染リスクが高い状況を確実に避けるよう留意し、避けられない場合は訪問そのものを控える。
- ・高齢者や基礎疾患（呼吸器疾患、糖尿病、高血圧など）のある方等重症化しやすい方やその同居のご家族は特に慎重な検討を行う。

さらに、その他の都道府県への訪問に当たっては、移動に伴う地域を越えた感染拡大の可能性をできるだけ低くするために、改めて基本的な感染防止策を徹底するよう会員や会員企業の従業員の皆様に周知してください。

なお、県内においても陽性者が増加している地域があるため、県内の移動に当たっても「うつらない」（自分を守る）ための慎重な行動をとるとともに、県外をはじめ他の地域を訪問する際は、自身の行動が感染拡大を招かないよう「うつさない」（周囲を守る）、「ひろげない」（地域を守る）ための行動をとることを会員や会員企業の従業員の皆様に周知してください。

※なお、各都道府県の直近1週間の人口10万人当たり新規感染者数については、長野県ホームページで公表していますので、最新の情報をご確認ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/monitoring.html>

## (2) 年末年始における感染拡大を防止するための行動

帰省や旅行などによる人の移動や、忘年会や新年会など飲酒や会食の機会の増加による感染拡大を防ぐため、次の点について、会員や会員企業の従業員の皆様に周知してください。

- ・帰省や旅行は可能な場合は人が集中する時期を避けること。
- ・事業者は、従業員の休暇の分散取得や在宅勤務・テレワークの促進、発熱時に従業員が休みやすい職場環境づくりに努めること。
- ・体調の悪い方は帰省を控えること。また、帰省中に体調が変化した場合は会食や外出は控え、かかりつけ医等地域の身近な医療機関に電話相談すること。
- ・忘年会などの会食の際には、ガイドラインを遵守している店舗を利用するとともに、以下に留意し、感染リスクを下げながら楽しむ工夫をすること。
  - ✓ 体調が悪い場合（又は10日以内に悪かった場合）は参加しない、させない。
  - ✓ 開始前と会食後に必ず手指消毒を行う。（可能であれば会食中も。手指消毒の代わりに徹底した手洗いでも可。）
  - ✓ 人と直接・間接に接触しない。（直接的な接触はもとより、大皿料理やとり箸、お酌、カラオケマイク等、物を共用しない。）
  - ✓ 飛沫を人や人の食べ物等に飛ばさない。（人との距離を保ち、パーティーション

等がない場合には会話の際にマスク着用もしくはハンカチ等で口を覆う、大声で話さない、など)

- ✓ 会場の換気に気をつける。(会場の換気が不十分なら30分程度ごとに窓やドアを開けてのこまめな換気を行うか、短時間で会食を切り上げる。)
- ・初詣の際は、可能な限り混雑する日時を避けることや、人との距離を確保するなど自らできる対策を行うとともに、神社や寺院などが実施する感染防止対策に協力すること。

**(3) 高齢者など重症化リスクの高い方々を守る取組**

高齢者や基礎疾患のある方など、重症化リスクの高い方の感染を予防するため、高齢者等の集まる場所の運営者に感染防止に関する取組を行っていただくことや、高齢者が多く利用するスーパーなどの店舗についても混雑が避けられる時間の周知など、密集を避けるための対策等をとっていただくよう会員の皆様に周知してください。

**(4) 観光施設等における必要に応じた利用者名簿の作成等による連絡先等の把握**

感染拡大防止の観点から、観光施設等においては必要に応じて利用者の名簿を作成し、連絡先等を把握していただくよう会員の皆様に周知してください。

**(5) 感染者等への不当な差別的扱いや誹謗中傷を抑止し、温かい社会を作る取組**

新型コロナウイルス感染症に起因する県民の人権侵害を生じさせぬよう、不当な差別的扱いや誹謗中傷を抑止し、治療を終えた方等が安心して日常生活に戻ることができる地域・社会をつくる「コロナは思いやりと支えあいで乗り越える“あかりをともしよう”キャンペーン」にご協力いただくよう会員や会員企業の従業員の皆様に周知してください。

環境部環境部資源循環推進課

(課長) 伊東 和徳

(担当) 町田 英子

電話 026-235-7181 F A X 026-235-7259

Eメール junkan@pref.nagano.lg.jp